

「潮彩の渚」(人工干潟)にて 江戸前アサリ「わくわく」調査を実施しました

東京湾内各地での継続した調査である江戸前アサリ「わくわく」調査を当事務所所内にある生物共生型護岸「潮彩の渚」(人工干潟)において実施しました。

令和元年度までは一般募集にて調査員を募り調査しておりましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、昨年度に引き続き事務所職員及び関係者のみとし規模を縮小して実施しました。

調査内容は、人工干潟の上・中段で各3箇所ずつ、縦25cm×横25cmの枠内を10cm程度の深さまで砂を採取し、その中のアサリの個体数や大きさを調査しました。結果は合計439個、殻長は2mm～17mmでした。

結果の詳細は、江戸前アサリ「わくわく」調査結果を公表している国土技術政策総合研究所(<https://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/asari/>)に報告しました。

実施日 : 令和3年8月20日(金) 9:00～11:00

場所 : 潮彩の渚(当事務所内の人工干潟)

調査者 : 横浜港湾空港技術調査事務所 職員8名、調査業務関係者 3名



調査位置決め



採取の状況



調査範囲(採取後) 25cm×25cm×10cm



アサリ選別中

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所

〒221-0053 横浜市神奈川区橋本町 2-1-4

TEL:045-461-3896 MAIL: info-y83ab*mlit.go.jp *は@マーク

環境課長 大坪貴明